

2020年4月20日

学校法人平和学園  
平和学園小学校  
2020年度 学校だより 第2号  
〒253-0031  
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2  
TEL 0467-87-1662/0131  
FAX 0467-87-0411  
URL <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

# 平和の花

実を結ぶ

## 年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、私もその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。

ヨハネによる福音書 15章5節

新型コロナウイルスで日常が失われている現在、知恵を出し合い、この時を過ごされているでしょうか。この非日常に、子育てや教育方法、家庭の在り方が問われています。家庭内環境の激変からストレスが生じているご家庭もあると思います。経済破綻が家庭を襲い、さらに大恐慌以来の経済危機も予想されています。このことで将来にも不安を感じている方も多いと思います。自分だけの力だけでなく、一人ひとりが持っている知恵や生き抜く方法を出し合い、乗り切ることが必要です。私自身も、自分のまわりの友人知人にできることから始めています。知恵の結集が今のこの時に必要です。

これからお話しするのは私が6年生の時のことです。できればおうちの人からお子さんへお伝えください。具体的な内容は伝えなくても結構です。

「自分の世界を創ろう。」自分の生きる世界は自由な空想の世界です。6年の授業中『ヨウメイちゃん！上の空で聞かない！今授業中です。』担任の先生の声が教室中に響き渡りました。そこで『先生、上の空って、どこの空。』と私は担任に質問し、廊下に出されました。小学校のときの授業中、私は自分が主人公の空想物語を頻繁につくっていました。目は黒板に向け授業を聞いているふりをつつ、つくるのに夢中でした。6年生の前半までは友だちがいませんでしたが、楽しく生きる事ができたのは空想の世界（自分の世界）があったから。皆さんは今、授業なしの生活をしています。そこで、時間を有効に使うための提案です。頭の中の世界は自分だけの世界、楽しく空想をつくることを試してみてもどうでしょうか。

頭で想像する世界で、自分を主人公とする物語。様々な人や動物たちが登場する自分の物語。夢の世界でもいいですね。主人公は自分なので、物語で勝手に人を動かすこともできます。頭の中での『自分の世界』は自由で、他の人が入ってきません。自分の世界で自分が大好きな空想物語をつくります。自分がヒーロー（英雄）でカッコよく何でもできる羨ましがられる人を想像する。さらに、すべての人から好かれている自分にして主人公にする。また、ダサイ、「まるでダメ男」のような自分を主人公にしても書くのも面白い。悲劇のヒロインでもいいでしょう。徹底的に、今の現実ではない、夢の世界を作り上げると楽しいと思います。さらに、鳥のように自由に空を飛ぶ人第1号が自分だったらどうでしょう。現実ではない夢の世界が広がります。空想で良いのです。書いてみるのもいいでしょう。文を書くのが苦手な人もいますから、自分の夢の世界を自由に絵にするのもいいですね。今の現実にとらわれずに書くことが、本来の自分を知ることになります。



小学校時代の私はよく先生に注意され、決して「いい子」ではありませんでした。しかし自由でした。私はまわりに対して『大人に対して、いい子を演じている人が多い』と思っていました。でもただの「いい子」ではなく、「素直ないい子」というのはどうでしょう。平和学園小学校に「素直でいい子」がたくさんいるのは、考える習慣があるからだと思います。この大変な時だからこそ、自分の空想の世界や夢物語が必要で、人は受け取り方で楽しくもなり、苦しくもなるのではないかと考えるこの頃です。

何よりも早くこの脅威が収まり、皆様に会える日を楽しみにしています。